

卒業式・式辞（抜粋）

春とは名ばかりで、先週来の寒波が続く今日この頃ですが、奈良の東大寺では、恒例のお水取り行事もクライマックスを迎え、ここ、関西地方にも本格的な春が訪れるそんな季節になって参りました。

本日、ここに第36回卒業証書授与式を挙げるにあたり、尼崎市教育委員会……
……〈略〉……

君たちとは、3年前の入学式で出逢い、中学生として様々な体験を積み重ね一人一人が大きく成長してきたと感じます。

毎朝、校門に立っていると人なつっこく寄ってきて話しかけてくれた君。

中学校生活への目標や目的を見失い、家にこもりがちな日々を過ごしていた君。

毎朝、素敵な笑顔で微笑んで「おはようございます」と元気に挨拶をしてくれた君。

人間関係に疲れ、一人で悩みを抱え込んで、学校を休みがちになってしまった君。

毎朝、時間通りに校門を通過する、元気な仲良し4人娘の君たち。

阿蘇の大自然の中、パラグライダーで初めての空中散歩を満喫していた君たち。

三年間、部活を休まず、早朝から頑張った結果、全国大会へ出場できた君。

修学旅行で感謝の手紙を書くときに、思いが募りすぎ涙で中々書けなかった君。

ささいなことから親と喧嘩して、家に帰らず、公園やコンビニで夜通し時間つぶしをして学校へ登校できなかった君。

選手としては、出場できなかったけれど、最後の総体では、ボールボーイとして陰から大会を支えることで頑張った君たち。

大人のまねごとなのか格好付けてタバコを吸ったり、髪の毛を染めたりして、先生に叱られていた君。

体育大会で、全身を赤く染めながら、うっすらと汗を浮かべカ強く「エッサッサ」に打ち込んでいた君。

合唱コンクールで精一杯頑張ったけれど惜しくも優勝できずに涙を浮かべていた君。

家では、ゲームやパソコンに夢中になって昼夜逆転の生活を送っていた君。

文化発表会のステージでは、素晴らしい音色を奏でてくれた君たち、美しく素晴らしい芸術的な舞を見せてくれた君たち、正確で優雅な手具操作を見せてくれた君たち、切れのある力強い演舞を見せてくれた君たち。

人生で初めての大きな選択、悔しさに自然と涙があふれ、顔をゆがめ不合格通知を握りしめた君。

みんなより一足先に大人の世界へ社会人として旅立つ君。

私学の合格発表の翌朝、登校と同時に笑顔で駆け寄って合格の報告をしてくれた君。

三年間、頑張ってくれた、手作り愛情弁当が自慢で、お母さんに感謝していた君たち。

思うように力を出し切れなかった、悔しい思いを噛みしめて、明日の公立高校入試に再度挑戦する君たち。

それぞれの未来に向かって、確かな歩みを進めていってください。



義務教育9年間を終え、これから大人の世界へと歩みを進める君たちへ、最後に二つのお話をします、心の隅に留めておいてください。

一つ目は、つらいこと、しんどいこと、泣きたいことそれを我慢し、辛抱して乗り越えられた者だけが、達成感を得ることが出来るということです。

ソチオリンピックの浅田真央選手を思い出してください。日本中の期待を一身に背負いその重圧からショートプログラムの演技の直前に「いつもと違う感覚、そして恐怖心」まで感じたそうです。結果は自分でも信じられない失敗の連続でした。その夜にお姉さんとの電話で「明日は、もうやめようかな」とまで言ったそうです。しかし、世界中からの励ましとお姉さんの「真央らしい、自分らしい演技をすれば良いよ」と言われたことで少し楽になったそうです。



しかし、翌日のフリーの練習でもまだまだ集中出来ず気持ちが揺らいでいた所、前回のオリンピック以来、基礎基本からの練習を二人三脚で頑張ってきた佐藤コーチから喝をうけ、やっと自分自身を取り戻すことができ、アクセルジャンプを含む世界でだれも挑戦したことがない8種類の3回転ジャンプに挑戦し、結果を残すことが出来ました。

今、自分に出来ることに全力で打ち込み、戦い、工夫し、考え抜いていくうちに、自分の道が必ず開けてくるのです。

『夢は見る物ではなく実現する物です』あきらめずに投げ出さずに一生懸命に取り組む者には、必ずこの佐藤コーチのような良き理解者が現れ、いざという時には、手助けをしてくれます。

そして、二つ目は、入学以来君たちにずっと言ってきた「命を大切にしよう」です。

「這えば立て、立てば歩めの親心、我が身につもる老いを忘れて」という言葉があります。お父さんとお母さんが奇跡的に出逢い、何億分の1の確率で生まれてきたあなた。

子どもを産むということは大変なことです、あなたのお母さんはあなたを命がけで産んでくれました。そして、家族はその小さな命の成長を、自分の命に代えても守りたい、そのくらいの覚悟で見守り支えて来たことでしょう。

雨の日も、風の日も、暑い日も、寒い日も、あなたの笑顔を見ては喜び、ふさぎ込んだら心を痛め、ひたすらあなたの成長を願い今日の日を心待ちにしていたことでしょう。あなたもやがてそんな家族を持ち守って行かなければなりません。

今日が節目です、この式が終わりお父さんやお母さんに会ったときに心を込めて『ありがとう』と感謝の気持ちをしっかりと伝えてください。そして、『もう少しの間よろしくお願いします』も忘れずに。

……〈略〉……

〈今月のことば〉 「武庫東中学校 校訓」

- いのちを大切にしよう (生命だけでなく物も大切にすることを心持ちましょう)
- きまりを守ろう (正しい規範意識と善悪の判断を身につけよう)
- 進んでことにあたろう (何事にも自主的に意欲的に取り組もう)
- 相手の立場に立って考えよう (思いやりと集団生活での協調性を身につけよう)